

図書室

今月のお知らせ

社会教育センター図書室
☎28・5449

休館

資料整理のため、4月30日(金)は、図書室をお休みします。

問合せ 社会教育センター図書室

☎28・5449

新刊

児童書



はからはじまる
カルシウムのはなし

(3~5歳向け)

伊沢 尚子 作

ダイスケ・ホンゴリアン 絵(福音館書店)

抜けた歯を土に埋めた男の子。土のなかの歯のかげらからカルシウムが飛び出すと、コマツナの根っこに吸い込まれ、葉に到着。それから、カタツムリの殻、ブナの葉、シカの角に移っていき…。カルシウムという元素の循環を描く。

一般書



わんダブル・デイズ

横関 大 著

(幻冬舎)

お利口に職務を全うする盲導犬たちの姿を通して見えてくる、人間たちの悩み、嘘、そして罪。「ルパンの娘」の著者が贈るハートウォーミングミステリ。

一般書



続くお弁当

夏梅 美智子 著

(主婦の友社)

「1食材=3日ローテーション」「おかずは、肉か魚+野菜2種が基本形」。お弁当を6年作り続けた料理研究家が、お弁当作りがラクに続くルールとコツを紹介。組み合わせ例を多数掲載し、下ごしらえのポイントなども伝える。

一般書



航空自衛隊
完全図鑑

菊池 雅之 編・著

(コスミック出版)

日本の空を守ってきた航空自衛隊の最新鋭機から退役した名機までを紹介。近代戦に欠かせない警戒機や輸送機、世界に誇るアクロバット飛行隊、基地データベース、パイロットを育てる練習機なども収録する。

編集後記

町の年度始めは、桜ではなく町長の施政方針演説が始まる。新型コロナウイルス感染症の影響で税収が減少する見込みの中で、「一人ひとりが大切にされる」という理念を実現するためにぎりぎりまで予算折衝が続けられ、施政方針の発表にこぎつけた▼子育て支援として産後ケアが始まる。この事業は育児のサポートが得られにくい家庭に対し、医療機関でのケアを提供するものである。また、ホームヘルパーの派遣や結婚新生活を支援として住宅取得費用などの一部を補助する制度が創設された▼日本では子育てや老人の介護は家庭の役割で、母親の仕事という時代があった。老人の介護を社会化するために介護保険制度が始まり、今度は子育ての社会化が試されている。どちらも家庭のプライバシーに係る部分であるため、公的機関が関わることに抵抗を感じる人がいる▼しかし、人という文字は二人の人が支え合っている姿といわれるほど、人は人との関係の中で生きていく。人の間と書いて、にんげんと読む。仕事は一人で抱え込むと失敗する。介護も子育ても現代の複雑な問題になっていて個人や家庭で支えることが難しくなっている。「だれ一人取り残すことのない、住みたいまち、住み続けたいまち」を実現するために新年度予算で人と人を繋いでいきたい。